

平成 28 年度後期全学教育機構「学生による授業アンケート」の結果

評価分析室全学教育機構分室

全学教育機構では、平成 28 年度後期に中間アンケートを行い、学生の要望を確認し、後半の授業が行われた。本結果は、期末に実施されたものによる。

平成 28 年度後期期末「学生による授業アンケート」は、以下の 2 とおりの方法により実施された。

- a. 総合人間科学系所属及び松本地区非常勤講師の各教員が担当する授業について授業中に用紙に記入する。
- b. a 以外の授業科目を対象としてウェブ上で記入する。

アンケートの質問項目は、用紙・ウェブともに以下のとおりである。

＜アンケート質問項目＞

1. 必修・選択の別を記入して下さい。（2 択） ※1. の選択肢（必修，選択）
2. この授業が掲げた目標に、あなたは到達しましたか。（5 択）
3. 学習を進める上で、シラバスは役に立ちましたか。（5 択）
4. 内容を理解する上で適切な授業外学習が課されていきましたか。（5 択）
5. この授業のために、あなたは一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。（5 択）
- ※5. の選択肢（3 時間以上，2 時間以上 3 時間未満，1 時間以上 2 時間未満，30 分以上 1 時間未満，30 分未満）
6. この授業に対するあなたの態度は良かったですか（欠席をしない，課題等を期限内に提出する，私語・居眠りをしない，質問するなど，積極的に受講しましたか）。（5 択）
7. あなたは、この授業の一連の経験を通して、達成感を得られましたか。（5 択）
8. この授業を受けて、あなたができるようになったことや学んだことを書いてください。（自由記述）
9. この授業を受けて、あなたにとってもっとも価値があったもの・ことを書いてください。（自由記述）
10. 教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。（5 択）
11. 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。（5 択）
12. 教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか。（5 択）
13. 教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。（5 択）
14. 教員は、学生の理解度（小テスト，リアクションペーパー，口頭など）を確認しながら進めましたか。（5 択）
15. この授業について、改善すべきと思う事，教員が工夫をしていると思う事，その他，意見，要望等がありましたら，書いてください（自由記述）

アンケートの結果は、部門長および評価分析室機構分室員が内容について検討・解析した。以下に回答について、科目群ごとにその結果を報告する。（用紙を使ったアンケートの結果についても、ウェブに取込して集計されている。）

1. 全体に関する結果

期末アンケートの講義科目、演習科目、外国語科目の集計結果は、図1～3の通り。

平成28年度後期の授業アンケートの回答総数は延べ10849名であった。これは延べ受講者数の60%にあたる。これは平成28年度前期、あるいは平成27年度に比較してほぼ同率である。講義科目のアンケート回収率は約8%から100%まで多様であるが、およそ2/3の授業で50%以上の解答率となっている。アンケート結果は図1から3のとおり。

授業外の学習時間は演習科目において最も高い（週1時間以上が回答数の55%）。また、演習科目の「達成感」は、約70%が「そう思う」かそれ以上であり、目立って高い。自己の受講態度についても演習科目においてポイントが高い。

教員の授業実施に関する項目については、いずれの科目でもポイントに大差はない。

図1【講義科目】

「授業アンケート」学部別集計表							
対象部局：	共通教育（全学教育機構）						
開講年度：	平成28年度	対象期間：	後期	授業種別：	講義		
番号	設問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。	1705		3505			
2	授業目標に到達しましたか。	544	3049	1363	2526		
3	シラバスは役に立ちましたか。	682	2595	1642	2568		
4	適切な授業外学習が課されましたか。	802	2511	1511	2978		
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	2643		1368	888	2303	
6	あなたの態度は良かったですか。	867	2783	1307	2569		
7	授業の一連の経験を通して、達成感をえましたか。	955	2900	1144	839		
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか	2126		2468		407	581
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか	1953		2285		583	959
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか	1816		2212		744	2403
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしましたか	1516		2470		990	309
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めましたか	1597		2376		873	864

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図2【演習科目】

「授業アンケート」学部別集計表							
対象部局： 共通教育（全学教育機構）							
開講年度： 平成28年度		対象期間： 後期		授業種別： 演習			
番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。	47	459				
2	授業目標に到達しましたか。	74	335			87	8
3	シラバスは役に立ちましたか。	84	248		143	21	1
4	適切な授業外学習が課されましたか。	176	260		52	7	
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	94	139	167	60	47	4
6	あなたの態度は良かったですか。	116	305		73	8	
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	173	272		53	5	
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか	248		214		26	4
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか	224		217		33	2
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか	204		215		61	4
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしましたか	172		223		79	4
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めましたか	181		230		66	4

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図3【外国語科目】

「授業アンケート」学部別集計表								
対象部局： 共通教育（全学教育機構）								
開講年度： 平成28年度		対象期間： 後期		授業種別： 外国語				
番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。	4718						306
2	授業目標に到達しましたか。	537	3001	1147	2482			
3	シラバスは役に立ちましたか。	611	2202	1705	347	98		
4	適切な授業外学習が課されましたか。	1153	2960	669	434			
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	1311	1988	1245	3051	47		
6	あなたの態度は良かったですか。	884	2760	993	2834			
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	862	2923	948	88			
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか	2236	2338	22				
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか	1972	2328	419	25			
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか	1727	2342	618	33			
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしましたか	1410	2282	1035	23			
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めましたか	1905	2383	460	67			

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

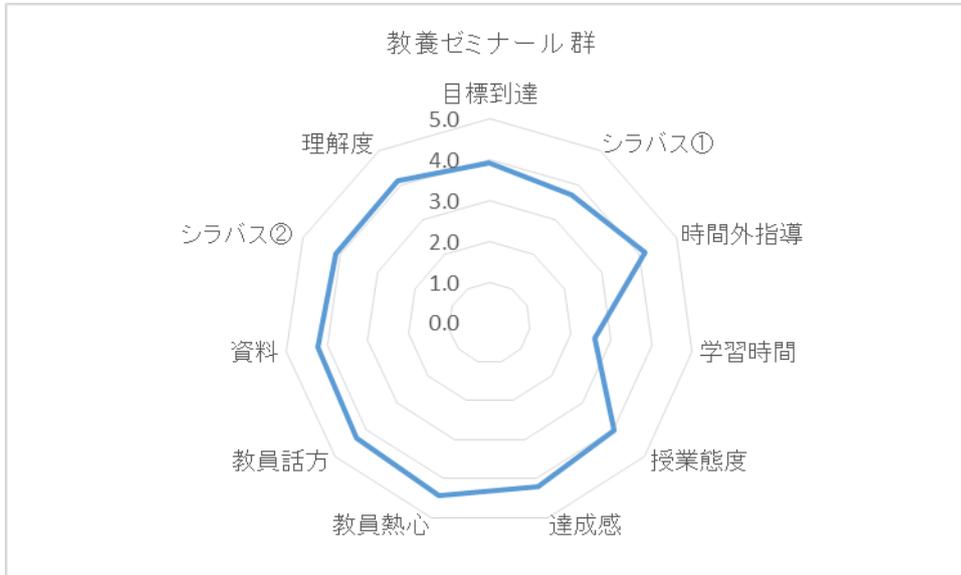
※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

2. 教養科目

[教養ゼミナール群]

達成感が高く、教員の熱心さ、話し方、資料等について高値であった。座学と異なり、演習形式であるため、学生の積極的な学修意欲をもたらすことができたことに起因すると思われる。さらに、目標達成に関しても他科目群よりも高値であった。科目毎でオリジナリティを打ち出せていること、ある程度制限された人数での授業であるため、教員側の学生対応も細かくできることが影響していると考えられる。



[環境科学群]

環境科学群の講義科目では、ほぼすべての設問事項において、他の教養科目群と同様の傾向を示しているが、学生の授業外学習に関する設問（設問 5）および達成感に関する設問（設問 7）のポイントが、他の講義科目に比較してやや低い。

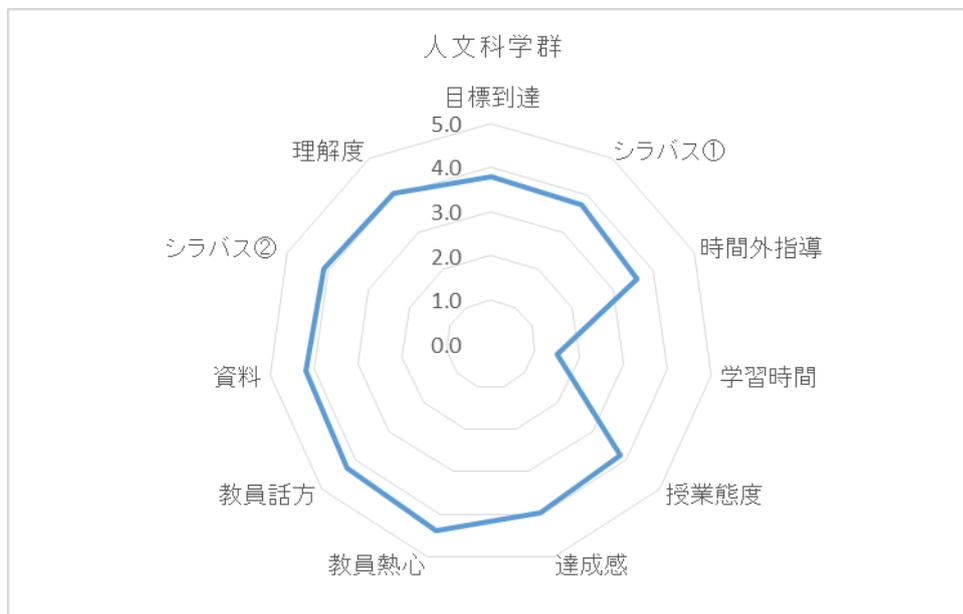
受講者数が少ない授業において学生の達成感が強くなる傾向も認められるが、同時に少人数授業であっても達成感が低い例もあり、改善の余地がありそうである。



[人文科学群]

時間外学習時間が他の科目群と同様、少なくなっている。いかにこの時間を増加させるか、より一層配慮が必要である。

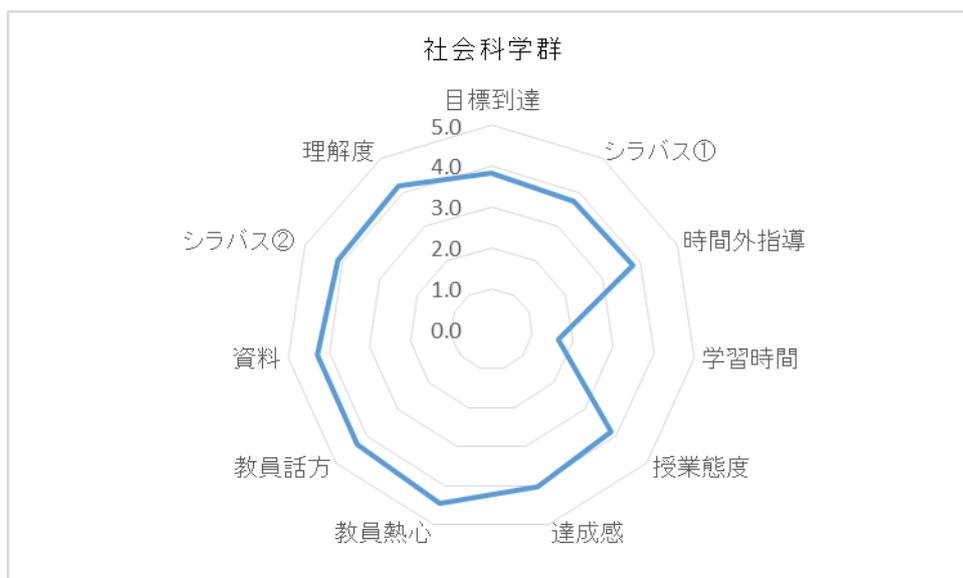
共通教育授業全体に指摘されるべきことではあるが、シラバスが学習を進めるうえであまり役に立っていないアンケート結果になっている点は改善を要する点である。



[社会科学群]

時間外学習時間が他の科目群と同様、少なくなっている。いかにこの時間を増加させるか、より一層配慮が必要である。

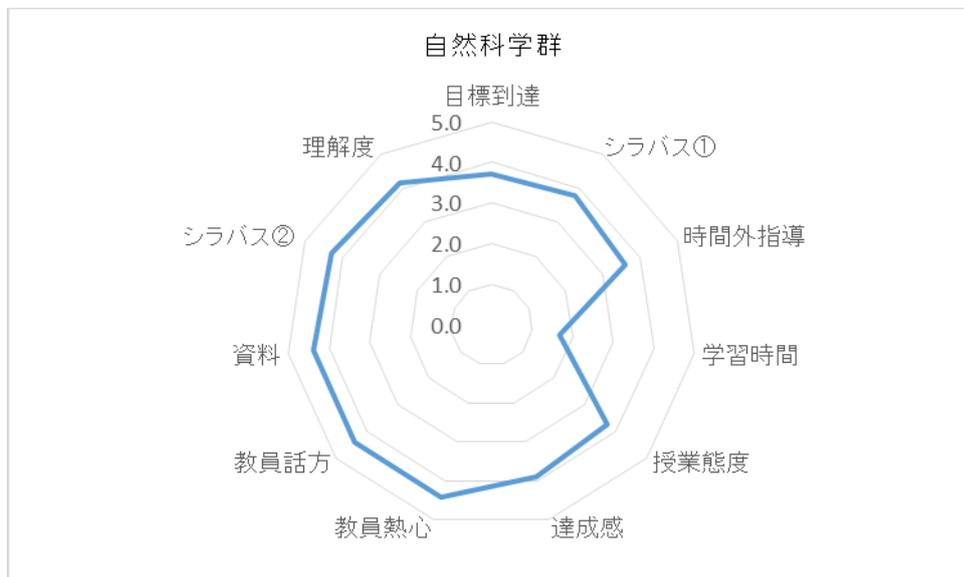
共通教育授業全体に指摘されるべきことではあるが、シラバスが学習を進めるうえであまり役に立っていないアンケート結果になっている点は改善を要する点である。



[自然科学群]

自然科学群の講義科目では、ほぼすべての設問事項において、他の教養科目群と同様の傾向を示しているが、学生の授業外学習に関する設問（設問 5）および達成感に関する設問（設問 7）のポイントが、他の講義科目に比較してやや低い。

受講者数と学生の達成感の間には相関認められない。反面、教員による授業時間外学習の指導と学生の達成感との間には明瞭な相関認められることは注目すべき点である。



[体育・スポーツ群]

前期同様、目標到達や理解度などが概ね高く、それにより学生の達成感も高かったのではないかと推察する。また、教員の話し方、今日の熱心さに関しては非常に高い値であり、今後も継続して取り組むべきと考える。

シラバス 1、時間外指導、学習時間に関しても、これまでと同様に低値であった。毎年度の課題であるが、授業外時間学習の成果を測る指標を用いることが必要である。



3. 外国語科目

[英語]

英語1年次総括

授業アンケート回答者数 3,294 名(受講対象者数 3,834 名; 回答率 86%)の総括

受講生自身の評価(出席率や授業態度(3.9))は、昨年度と同様にやや低い。一方、英語1年次担当教員に対する評価および講義への評価は例年同様に高い—教員の意欲・熱意に対する評価(教員の熱心度(4.4))・授業の進め方に対する評価(話し方の明瞭さ(4.3))・資料の見やすさ(4.2))・シラバスに沿った授業(4.1))・理解度に合わせた授業(4.3))。

英語科目(英語1年次)に対する達成度はやや低く(3.9)、結果、目標到達度に対する自己判定が若干低い(3.8)。ただし、この2点においては、クラスごとにかかなりのバラつきも見られる。

そして自己学習時間については、授業外における学習時間が1時間未満が全体の60%も占め(1週間にて平均2.2時間の自己学習)、学習時間の確保が十分ではないことがわかる。

受講者は講義への満足度は高いものの、授業時間外の学習の圧倒的な不足や予習および復習の指導不足もあり、掲げている目標に到達しきれていないことが読み取れる。

英語2年次総括

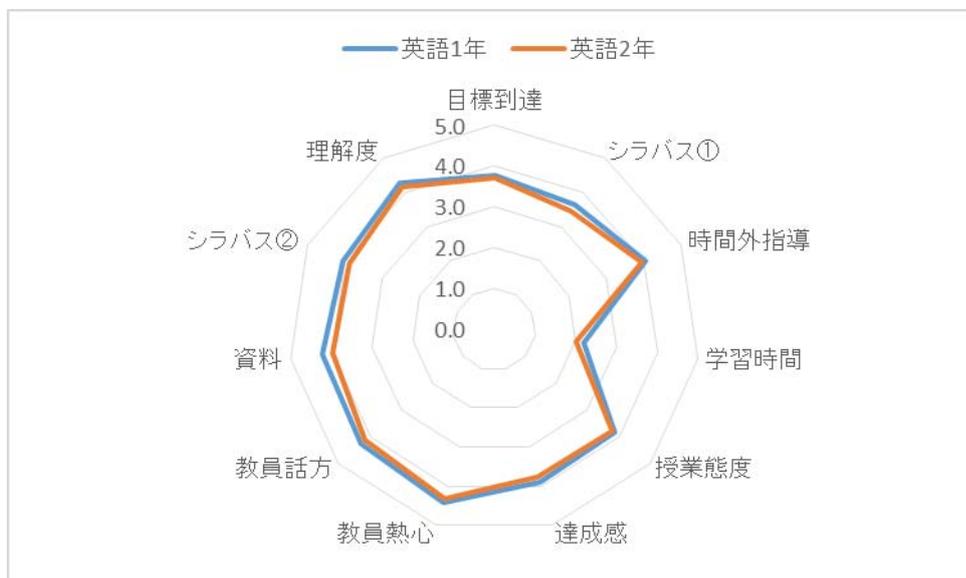
授業アンケート回答者数 1,197 名(受講対象者数 1,969 名; 回答率 61%)の総括

受講生自身の評価(出席率や授業態度(3.8))は、昨年度と同様にやや低い。一方、英語2年次担当教員に対する評価および講義への評価は高い—教員の意欲・熱意に対する評価(教員の熱心度(4.3))・授業の進め方に対する評価(話し方の明瞭さ(4.1))・資料の見やすさ(4.0))・シラバスに沿った授業(3.9))・理解度に合わせた授業(4.2))。

英語科目(英語2年次)に対する達成度も1年次と全く同様にやや低く(3.8)、結果、目標到達度に対する自己判定も同じくやや低い(3.7)。この点は、昨年度と同様である。

2年次の授業外における学習時間の確保も1週間にてわずか平均2時間と十分ではない。

目標到達度が昨年度と同じく3.7と低調なのは2年次英語科目の喫緊の課題である。意欲を持ち学んでいる学生が設定する目標に到達するような「学び」を、担当教員は工夫しつくりあげる必要がある。

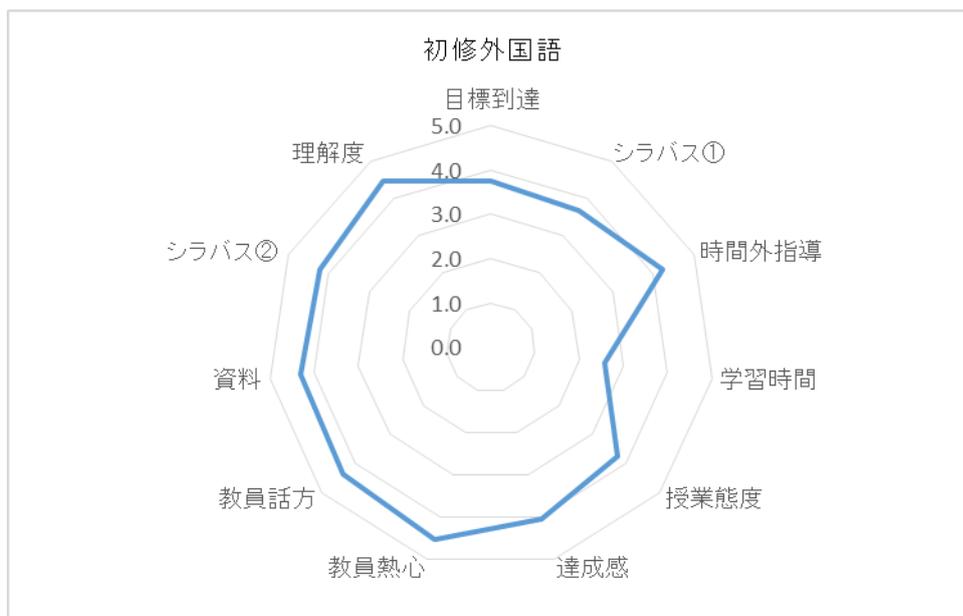


[初修外国語]

授業アンケート回答者数 484 名(受講対象者数 729 名; 回答率 66%)の総括

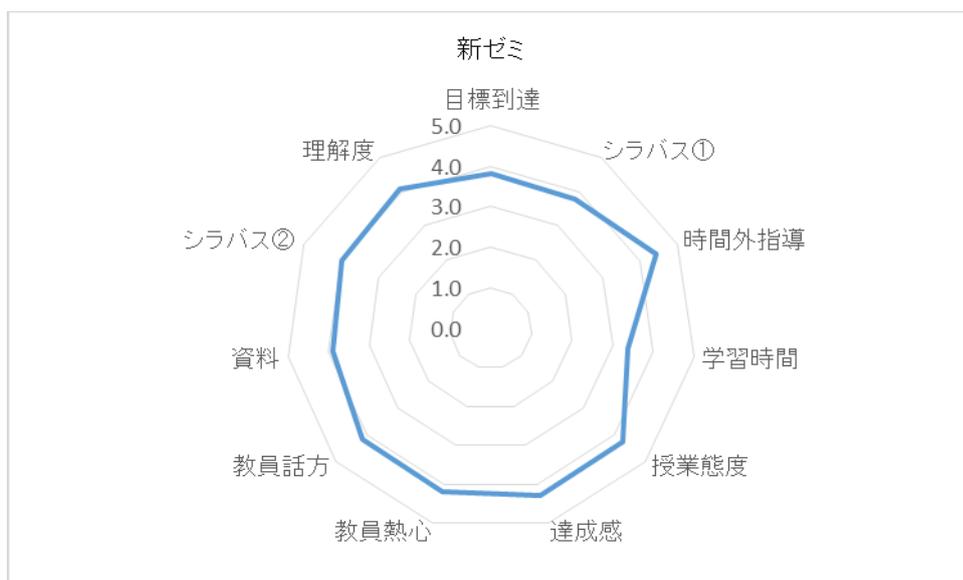
受講生自身の評価(出席率や授業態度(3.8))は昨年同様にやや低い。一方、初修外国語担当教員に対する評価および講義への評価は高い—教員の意欲・熱意に対する評価(教員の熱心度(4.5))・授業の進め方に対する評価(話し方の明瞭さ(4.4))・資料の見やすさ(4.3)・シラバスに沿った授業(4.2)・理解度に合わせた授業(4.5))。

初修外国語習得に対する達成度はあるものの(4.0)、目標への到達度に対する自己判定はやや低い(3.8)。



4. 新入生ゼミナール科目

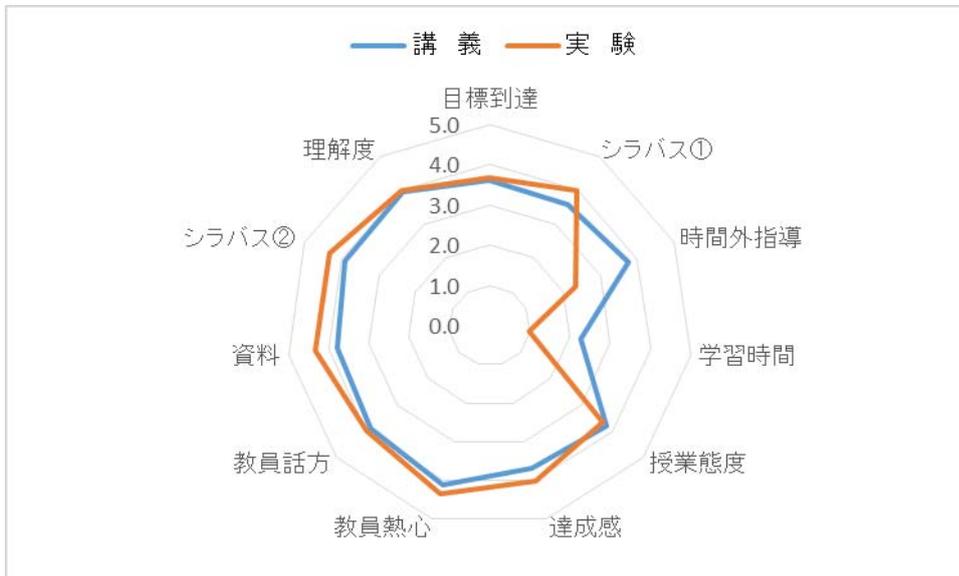
後期の新入生ゼミナールは1学部のみを対象とした開講であり、回答率も低い。他の授業と同様の傾向が見受けられる。



5. 基礎科学科目

基礎科学科目のうち、講義科目の傾向は他の講義科目とほぼ同一である。ただし、授業外学習時間と達成感の間には弱いながら正の相関が認められ、授業改善の工夫の可能性を示している。

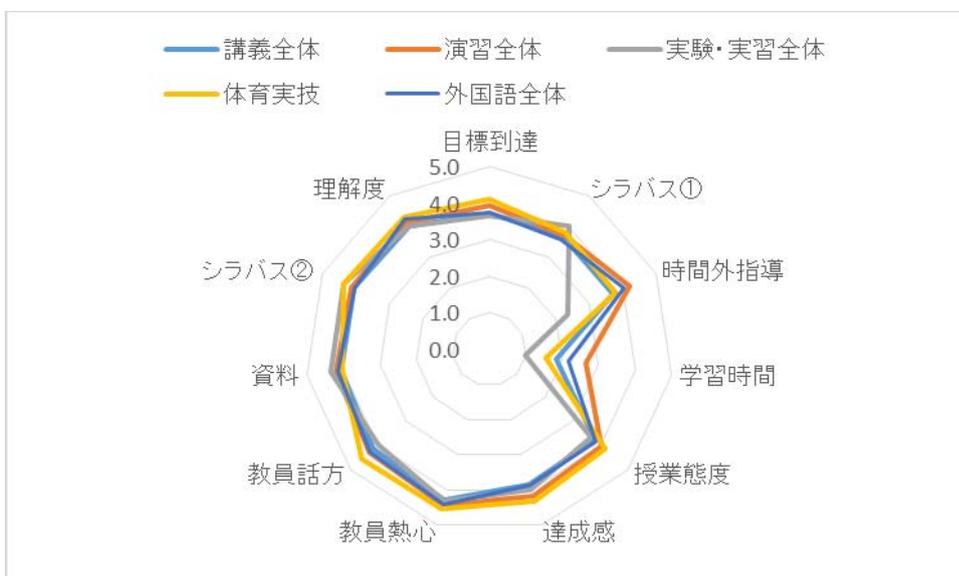
後期では実験科目は1科目だけの開講であるため評価が困難である。



6. まとめ

教員の授業に対する評価がほぼすべての形態の授業に関してあまり変わらない中で、授業外の学習指導および授業外の学習時間が大きく異なっている。それに次いで、学生の授業態度および達成感にも差が認められる。少人数授業が多い演習科目や体を動かす実技科目において学生の授業態度や達成感に関するポイントが高い。

講義科目（計146件）では、教員による時間外学習の指導と、学生の達成感に関するポイントとの間に正の相関が認められることが注目される。



共通教育授業アンケート(2016後期中間) 平均値一覧

集計区分		受講登録者数 (人)	回答者数 (人)	回答率	設問1 適切な 授業外学習	設問2 授業外学習 時間	設問3 教員の熱心度	設問4 教員の話し方	設問5 資料等 見易さ	設問6 シラバスに 沿った授業	設問7 学生の理解度 確認
教養ゼミナール群	演習	669	486	73%	4.2	2.5	4.4	4.3	4.2	4.3	4.2
環境科学群	講義	2179	1190	55%	3.7	1.5	4.4	4.3	4.2	4.3	3.9
人文科学群	講義	1541	734	48%	3.7	1.5	4.4	4.3	4.2	4.2	4.0
社会科学群	講義	2349	950	40%	3.9	1.6	4.5	4.4	4.4	4.3	4.2
自然科学群	講義	1196	723	60%	3.7	1.6	4.4	4.4	4.4	4.3	4.1
体育・スポーツ群	体育実技	90	37	41%	3.9	1.2	4.6	4.6	4.0	4.4	4.3
外国語	英語1年	3804	3271	86%	4.1	2.2	4.3	4.3	4.1	4.1	4.2
	英語2年	1850	869	47%	4.0	1.9	4.2	4.0	3.8	3.9	4.1
	初修外国語	761	526	69%	4.3	2.5	4.4	4.3	4.2	4.3	4.4
新入生ゼミナール科目	演習	201	41	20%	4.2	3.4	4.0	3.9	3.8	4.2	4.0
基礎科学科目	講義	2986	1841	62%	3.8	2.4	3.9	3.7	3.6	3.9	3.8
	実験・実習	6	0	0%	-	-	-	-	-	-	-
講義全体		10266	5450	53%	3.7	1.8	4.2	4.1	4.1	4.2	4.0
演習全体		870	527	61%	4.2	2.6	4.4	4.3	4.1	4.3	4.2
外国語全体		6415	4666	73%	4.1	2.1	4.3	4.2	4.1	4.1	4.2
実験・実習全体		6	0	0%	-	-	-	-	-	-	-
体育実技		90	37	41%	3.9	1.2	4.6	4.6	4.0	4.4	4.3

共通教育授業アンケート(2016後期期末) 平均値一覧

集計区分		受講登録者数 (人)	回答者数 (人)	回答率	設問1 必修・選択	設問2 目標への到達	設問3 シラバスは役 に立ったか	設問4 適切な 授業外学習 時間	設問5 授業外学習 時間	設問6 授業態度	設問7 達成感を得ら れたか	設問10 教員の熱心度	設問11 教員の話し方	設問12 資料等 見易さ	設問13 シラバスに 沿った授業	設問14 学生の理解度 確認
教養ゼミナール群	演習	676	473	70%	0	3.9	3.7	4.2	2.6	4.0	4.2	4.4	4.3	4.2	4.1	4.2
環境科学群	講義	2179	1140	52%	0	3.8	3.8	3.7	1.5	3.8	3.9	4.4	4.3	4.2	4.1	4.0
人文科学群	講義	1542	679	44%	0	3.8	3.8	3.6	1.5	3.8	4.0	4.4	4.3	4.2	4.1	4.0
社会科学群	講義	2462	932	38%	0	3.8	3.7	3.8	1.6	3.9	4.0	4.4	4.3	4.3	4.1	4.2
自然科学群	講義	1218	692	57%	0	3.7	3.8	3.6	1.7	3.7	3.9	4.4	4.4	4.4	4.3	4.1
体育・スポーツ群	体育実技	143	97	68%	0	4.1	3.8	3.8	1.6	4.2	4.3	4.6	4.6	4.0	4.3	4.3
外国語	英語1年	3834	3294	86%	0	3.8	3.6	4.0	2.2	3.9	3.9	4.4	4.3	4.2	4.1	4.3
	英語2年	1969	1197	61%	0	3.7	3.4	3.9	2.0	3.8	3.8	4.3	4.1	4.0	3.9	4.2
	初修外国語	729	484	66%	0	3.8	3.7	4.2	2.6	3.8	4.0	4.5	4.4	4.3	4.2	4.5
新入生ゼミナール科目	演習	201	34	17%	0	3.8	3.8	4.4	3.4	4.2	4.3	4.2	4.2	3.9	4.0	4.1
基礎科学科目	講義	3000	1824	61%	0	3.6	3.6	3.8	2.3	3.8	3.7	4.1	3.9	3.8	3.9	3.9
	実験・実習	4	3	75%	0	3.7	4.0	2.3	1.0	3.7	4.0	4.3	4.0	4.3	4.3	4.0
講義全体		10401	5267	51%	0	3.7	3.7	3.7	1.8	3.8	3.8	4.3	4.1	4.1	4.1	4.0
演習全体		877	507	58%	0	3.9	3.7	4.2	2.7	4.0	4.2	4.4	4.3	4.2	4.1	4.1
外国語全体		6532	4975	76%	0	3.8	3.6	4.0	2.2	3.8	3.9	4.4	4.3	4.2	4.0	4.3
実験・実習全体		4	3	75%	0	3.7	4.0	2.3	1.0	3.7	4.0	4.3	4.0	4.3	4.3	4.0
体育実技		143	97	68%	0	4.1	3.8	3.8	1.6	4.2	4.3	4.6	4.6	4.0	4.3	4.3